

『今月の保育のめあて』

☆彡 新しい友だちや保育士と親しみ
保育園の生活を楽しむ



5月の園だより

あっという間に1か月がすぎ可愛い園児たちは4月の半ば頃までママ・パパから離れる時は、全員大泣きをしていたのに今では嘘のように鳴き声が聞こえてこなくなりました。

本当に私たち職員は有難く思い、毎日保育に精進しております。

5月は「非認知的能力」と「愛着関係」のつながりについてチョットだけ触れさせていただきます。

非認知的能力はIQ（知能指数）などで数値化される認知能力と違って、目には見えにくいものです。具体的には目標や意欲、関心を持ち、粘り強く、仲間と協調して取り組む姿勢などを指し、「学びに向かう力」とも表現できるものです。この非認知的能力の基礎となるものが、愛着です。

愛着とは言い換えれば「怖いことや困ったことが起きても安心できるひとがいる」という気持ち、つまり「安心感」です。安心感があるからこそ、いろんなことに興味を持ち、確認すると言う行動に繋げるのです。そして意欲が育たないと『できた』と言う達成感や自己肯定感を積み重ねていきます。そして、「やってみたら出来るはず」という気持ちを獲得するからこそ、諦めない心が育つのだと私は思います。ですから非認知的能力の育ちには、子どもが安心できる身近な大人との関係（愛着関係）が必要不可欠ということになるのではないのでしょうか……

園長 丸池

5月の予定

- 2日 節句の集い
- 14日（月）～18日（金） 身体測定
- 18日（金） お話会
ボランティアやまんぼの会
- 20日（土） 又は21日（日） さつま芋植え
- 25日（金） 避難訓練
- 30日（水） 内科・歯科検診

4月のひだまり



こあら



うさぎ



ぱんだ



入園当初は泣いていた子どもたちでしたが、今では保育園の環境や保育士にも慣れ、だんだんと笑顔がみられるようになり、時には声を出して大笑いをする姿もみられるようになりました。私たちも子供たちから沢山の元気を貰って毎日楽しく過ごしています。また、最近では行動範囲がぐ～んと広がり探索活動が盛んで、気が付くと事務所（ひだまり）にいることがあるんですよ……今月は、お天気に合わせて少しずつ外の空気に触れあい季節感を体全体で感じて行きたいと思っています。 担任 中谷・喜多

お母さんから初めて離れて保育園生活に入った子どもたち、最初は泣きの毎日でしたが、今では保育者、お部屋、お友達になれ、とっても可愛い笑顔が多々見受けられる今日この頃です。お部屋ではお歌や絵本、手遊びと毎日楽しく並んで微笑ましく座っている姿がとってもかわいいです。最近ではずっ～と座って保育者に集中する時間も長くなりました。お家の方から離れてすべてが初めてづくしなのですが、子どもたちも頑張っている姿が私の励みにもなります。排泄面では「脱げるかな」とズボンやオムツを脱ぐことにも挑戦中！！自分から意欲的にできるように、ロンパースからシャツへの移行をお願い致します。 担当 奥村

混合保育で始まったぱんだ組、まだ1歳児と2歳児の差がでていますが、何とか無事5月を迎えました。保育園にも慣れてきたのか、絵本や手遊びやリトミックの時間がとても楽しみ、元気で活動している姿に、ほ～っとする毎日です。今月は身近な春の自然に触れながら、散歩に出かけたり、園庭で砂山づくりを楽しんで行きたいと思っています。また、最近では簡単な身の回りのことを保育士と一緒にしようとする努力の姿が目に見えます。また遊びや、生活の中に決まりがあることを少しずつ学び、仲良くお友達を思う気持ちが持てる子どもになってほしいと思います。思い保育に精進していきますので宜しくお願い致します。 担当 山越